

9月17日（水）秋なす

「^{あき}秋なすは^{よめ}嫁に^く食わすな」という、ことわざがあるのを知っていますか。^{あき}秋のナスはとてもおいしいから、お嫁さんに^た食べさせるのは^ももったいない、という^い意味だと思^{おも}っていました。そう本^{ほん}にか^か書いてあったからです。



インターネットで調^{しら}べてみると、違^{ちが}う意味もあることを知^しりました。ナスを^た食^すべ過^なぎるとお腹^{なか}をこわしてしま^いうから、女性^{じょせい}には食^たべさせないよう^いにしま^みしょう、という意味もあるそうです。また、嫁^{よめ}は「夜目^{よめ}」、ネズミだとい^{せつ}う説もあるそうです。ネズミが台所^{だいどころ}に入^{はい}ってくると困^{こま}る。^{よめ}夜目（ネズミ）に^く食^すわすな、ということです。調^{しら}べてみると、おもしろいすね。

ところで、食^たべ物^{もの}を使^{つか}ったことわざは、他^{ほか}にもあります。「^さ秋^ん刀^ま魚^でが^あ出^んると^あ按^ま摩^ひが^ひ引^こっ^こ込^こむ」ということわざがありま^あす。^{あき}秋は過^すごしや^さすいし、お^さい^んしい秋刀魚^まを食^たべて体^{たい}調^{ちよう}がよ^よくなるという意^い味^みらしいです。食^{しょく}欲^{よく}の秋^{あき}です^すね。